



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延 5-11-8
TEL 044-877-0553 FAX 044-877-0980
E-mail suporto731a@luck.ocn.ne.jp
URL <http://www16.ocn.ne.jp/~snmi/>

平成24年度文科省委託研究報告会終わる

平成24年度、文部科学省の委託研究「生徒指導・進路指導総合推進事業」の研究報告会を、平成25年3月2日（土）、川崎市教育会館で実施した。大変お忙しい中を、文部科学省教育局児童生徒室課長補佐「斉藤 大輔様」よりごあいさつをいただいた。

今回の研究は、当サポートセンターと学校の連携だけでは支援の難しい児童相談所や福祉関係団体との連携からさらに一步進めた取り組みを発表した。研究の副題を「福祉と教育の融合に向けて」とした。それだけに教育関係以外に多くの関係機関の方々をはじめ182人の参加をいただいた。



平成25年度の研究は、横浜国立大学名誉教授 岡田 守弘先生に指導を受けて研究を進めた。研究の内容も「子ども理解のための多面的調査」「問題行動等の改善に向けた特化指導プログラムによる取組」「学習支援と居場所づくりの実践」「福祉と教育の融合に向けての実践」「健康福祉局と連携した事業の展開」の5事業を中心に取り組んだ実践を報告書としてまとめた。

今年度の研究から、当サポートセンターに通所している、様々な困難を重複して有する児童生徒に対して、児童相談所、こども支援室、発達相談支援センター、福祉事務所等がそれぞれの特徴を生かしながら、互いに協力・連携を深め支援・指導を進める中で融合に向けての第一歩が踏み出せたように思える。



サポートセンター一年間計画

事務局会議



総会	①6月8日(土) ②3月15日(土)
理事會	①5月25日(土)②10月12日(土)③2月22日(土)
役員會	毎月第2金曜日(教育會館)
事務局會	毎月最終金曜日(教育會館)
不登校親の意見交換會	①6月22日(土)②10月19日(土)③1月25日(土)
初任研指導員協議會	①5月13日(月)②10月10日(木)③3月6日(木)
サポーター研修	①6/21(金) ②9/26(木) ③12/12(木) ④2/28(木)
文化講演會	①7月27日(土)(教育會館)
カリキュラム委員会	毎月第1水曜日(宮ノ下事務所)
研究運営協議會	①5/16(木) ②9/19(木) ③12/12(木) ④3/1(土)
研究報告會	①平成26年3月1日(土)(教育會館)
所員會	①平成26年3月30日(土)(教育會館)
創立10周年事業	①平成26年3月8日(土)(教育會館)
中原区保護者ミーティング	①5/13(月)②6/10(月)③7/22(月)④9/9(月) ⑤10/18(金)⑥11/11(月)⑦12/9(月)⑧2/17(月)
輝け☆明日の先生の會	①5/11②6/1③6/8④6/22⑤6/29⑥7/13⑦7/20 ⑧9/14⑨9/28⑩10/12⑪10/26⑫11/9⑬11/23⑭12/14
ふれあい体験活動	①5/31~6/1 ②7/6 ③9/6~9/7 ④10/12~10/14 ⑤11/1~11/2 ⑥2/8
キッズセミナー	平成25年7月23日~27日(生涯学習プラザ)
サイエンスキッズセミナー	①1/18 ②1/19 ③1/25 ④1/26 ⑤2/1 ⑥2/2 ⑦2/15 ⑧2/16 ⑨2/22 ⑩2/23

4月 行事予定

日	曜	主な行事
1	月	安全点検日 辞令交付式
2	火	シニア卓球クラブ(青少年の家) お話し会(青少年の家)
3	水	カリキュラム委員会(宮ノ下事務所)
4	木	運営会議(南野川)
5	金	小・中入学式
9	火	シニア卓球クラブ(青少年の家) 読み聞かせ(旭町)
10	水	KYWC総会(青少年の家)
11	木	茶道教室旭町 運営会議(南野川)
12	金	エコチャレンジクラブ(青少年の家) 役員会(教育會館) 子育てサロン(南野川)
16	火	シニア卓球クラブ(青少年の家) 読み聞かせ(旭町)
17	水	学習・相談打合せ(宮野下事務所) 調理実習(南野川) 読み聞かせ(旭町) 子ども探検クラブ(大山街道)
18	木	エコチャレンジクラブ(青少年の家)
19	金	企画調整会議(大山街道)
20	土	図書館パートナー説明会(宮野下)
22	月	誕生会(旭町)
23	火	シニア卓球クラブ(青少年の家) 読み聞かせ(旭町)
24	水	読み聞かせ(南野川)
25	木	KYWC定例会(青少年の家)
26	金	事務局会(教育會館) 保護者会(旭町) 総合点検(大山街道)
30	火	夏期施設申込締切(青少年の家) シニア卓球クラブ(青少年の家)



平成25年3月30日(土)に川崎市教育會館で、所員会を行い平成25年度の、組織の編成と年度の事業概要等について検討を行った。

平成24年度末で当サポートセンターを退所される方が5人であり、平成25年度に新会員になられる方が14人である。

平成25年度の組織編成にあたって総務、経理、学習、相談、福祉、文部科学省委託研究、事業担当別に、事務局長、各次長、各課長、各係ごとの担当者を決定した。当サポートセンターは現在、認定NPO法人の認定取得に向けて、認定手続きを進めており、そのためにも経理、事業を含めて今回の所員会での協議は時間がかかったが無事全ての案件を決定することができた。

編集後記

いよいよ平成25年度の事業への取り組みが始まりました。今年は、当サポートセンターが創立して10年めとなります。この節目の年にこれまでの取り組みをもっと発展充実させ「創立10周年記念事業」を平成26年3月に行いたいと思っています。